

第8期 森の子コレンジャー始動！



しゅんすけ しょうたろー ゆうき またさぶろー だいごろー こはね たまき

さくちゃん もも ふうな あいちゃん ななびん りさ そうた

5月快晴の日曜日に第8期森の子コレンジャーが始動しました！

今年も自然が大好きな市内の子ども達14名が集まり、1年間共に活動します。

始動式の後には自分の名札を作り、自己紹介をして、コレンジャーで整備してきたビオトープのある森へ行きました。森から帰った後は「自分の1年のめあて」を考えて発表し、盛りだくさんの5月の活動が終わりました。6月からはよいよ「本物の自然に出会う」コレンジャー活動が始まります♪



後輩、ゆっくり切るんだよー



呼ばれたい名前を書くよー



おたまじゃくし池だー



おっきいスギの木だー



環境フェスティバル！

5月12日、秋留台公園で開催された環境フェスティバルに出展しました。

ブースでは、あきる野市の自然・森林レンジャー・森の子コレンジャーの活動を紹介します。展示の解説、ワークショップでは、木の名札作りと野鳥観察を行い、集まってくれたコレンジャーが、木

の名札作りを小さな子に教えるなどサポートをしてくれました。野鳥観察は、双眼鏡の使い方を学んだ後、渡り鳥を探しつつ公園で見られる鳥をじっくり観察することが出来ました♪

ご参加頂いた皆様、サポートしてくれたコレンジャーたち、ありがとうございました！！



季節の自然紹介

「花?!」

どこでも見られ、臭い・やっかいな雑草と評判のドクダミ。ハート形の葉の緑に白色が際立つこの時期、美しく感じるのは私だけでしょうか？

白い花びらのように見えるのは、実は葉（そうほう総苞）といって、花序全体の基部にあり、つぼみを包んでいた葉たちで、花は中心の黄色になります。花弁も萼もない小さな花をたくさん咲かせています。これは、緑に映える白色で昆虫を誘い、美味しい蜜と引き換えに受粉してもらうためとされています。

毒溜め、毒をた矯める（改め直す）→ドクタメ→ドクダミとなったとか。昔から民間薬として有名ですね。



「葉っぱから蜜?!」

アカメガシワの葉にアリが頭を葉にくっつけています。くっつけている所を拡大したのが右上の写真ですが、よく見ると、白く光っているように見えます。これは花外蜜腺かがいみつせんといって蜜を分泌している所です。美味しい蜜と引き換えに、葉を食べる昆虫からアリに守ってもらうために分泌していると言われています。光を食べて生長する多くの植物にとって、葉は大切な栄養器官ですから。

若葉が終わった時期から、アリが吸蜜きゅうみつに訪れている光景を見ることができます。

様々な力を借りる植物の工夫、雨上がりに観察してみたいか？